

# 令和3年度 川崎小学校重点目標達成に向けた行動計画

重点目標	行動計画	担当	
【1】保護者・地域との連携・協働で、特色ある教育活動と安心安全な学校づくりを進めます。	1 学校運営協議会を中心とした保護者や地域に開かれた学校運営に努めます。 ①学校運営協議会における情報共有と熟議 ②学校運営協議会の議事録の作成と教員への会議内容の共有	1「地域とともにある学校づくり」保護者地域A評価65%以上 学校運営協議会年6回 学校運営協議会の作成と教職員への回覧(毎回)	【米川】 【米川】 【米川】
	2 川崎の歴史・文化・人材を最大限に活用した地域関連学習を充実させます。 ①地域関連学習の実施 ②通信やHPによる地域学習の成果の発信 ③教員研修(地域教材について)の実施 ④フレンドリー農園の活用 ⑤地域行事や運動会での「かんこ踊り」披露(中学年)	2「地域学習・地域参画」保護者地域A評価60%以上 20「校外の人やモノに出会う学習」児童肯定的評価90%以上 各学年 年間10回以上 各学年 年間1回以上 夏季休業中に実施 各学年1作物以上、草取り等作業1回以上 ふれあい文化祭、熟年の集い、運動会、川崎ふれあいフェスタでの披露	【米川・堀田】 【米川・堀田】 【米川・堀田】 【田中し】 【森川・堀田】
	3 保護者・地域とともに作り上げる学校諸活動を行い、地域行事等へ参加、貢献に努めます。 ①運動会、川崎ふれあいフェスタ等の共同開催 ②かわさきふれあい文化祭への参加 ③熟年の集い参加 ④フレンドリークラブの実施 ⑤地域共有ゾーンの有効活用	2「地域学習・地域参画」保護者地域A評価60%以上 16「地域の行事に参加」児童肯定的評価65%以上 17「地域ボランティア」児童肯定的評価60%以上 18「地域に役立つ人」児童肯定的評価90%以上 運動会 10/23(予備日10/24)実施 川崎ふれあいフェスタ 10/27実施 3,4年生かんこ踊り披露 4年生 年3回(前期見合わせ・後期3回)実施 8フレンドリークラブ児童肯定的評価90%以上 年間50回活用	【江崎】【中筋】 【堀田・永合】 【堀田】 【久保】 【教頭】
	4 地域・家庭と連携した子どもの安心安全の確保と危機管理の充実を図ります。 ①避難訓練の実施 ②引き渡し訓練の実施 ③交通安全教室の実施 ④安全推進委員会と子どもの安全を守る連絡会との連携 ⑤危機管理マニュアルの見直しと周知	3「地域保護者と連携した危機管理」保護者地域A評価60%以上 火災1回 地震1回 年1回実施 全学年1回 6年生中学入学前自転車の乗り方指導1回 安全推進委員会 学期1回実施 子どもの安全を守る連絡会 年2回実施 危機管理マニュアルの見直し(年1回)	【飯田・教頭】 【飯田・教頭】 【飯田・教頭】 【堀田・森川・教頭】 【教頭】
	5 学校情報を積極的に発信し、学校公開の機会を作ります。 ①学校だより、通信等による情報発信 ②学校ホームページの定期的な更新 ③PTA広報誌「くろぼく」の発行 ④学校運営協議会だよりの発行 ⑤学校行事や授業の公開	4「学校情報の積極的発信」地域保護者肯定的評価95%以上 地域保護者A評価60%以上 学校だより年20回以上 学年通信月1回程度 メール配信随時 各学年2回/月の更新 行事は担当が、翌日までに更新 4回発行 3回発行 授業参観の実施(年3回)	【校長】 【谷本】 【山岡】 【水野】 【教頭】
	6 学校環境の整備を図ります。 ①子どもと教職員による定期的な環境整備活動 ②PTAや地域と連携した奉仕作業の実施	児童による環境整備活動(随時) 6年生卒業奉仕作業1回 職員作業の実施(随時) 年6回	【鈴村】 【別所】
【2】自分と仲間を大切にすると実践力を育む教育を進めます。	1 組織的な子ども理解と、一人ひとりにあったきめ細やかな支援を充実させます。 ①「子どもの理解を深める委員会」の定期開催と全校での情報共有 ②不登校未然防止 ③虐待の早期発見に向けたチェックリストと虐待対応マニュアルの配布・周知 ④健康観察、児童観察ミーティング(健康観察・出欠状況の集計と管理職等との情報共有) ⑤特別支援学級に在籍する児童の個別の指導計画および教育支援計画の作成と成果の共有 ⑥通級指導教室の個別の指導計画および支援計画の作成と成果の共有	6「学校へ行くのが楽しい」児童肯定的評価95%以上 5「きめ細やかな支援といじめのない学校づくり」保護者肯定的評価90%以上 A評価40%以上 月1回 教育相談やケース会議の実施(必要に応じて随時) 学期始めの児童観察(チェックリストの活用) 教育相談やケース会議の実施(必要に応じて随時) 教育相談やケース会議の実施(必要に応じて随時) 毎日実施 個別の指導計画年2回 個別の教育支援計画年1回(必要に応じて随時加筆修正) 通級指導教室における指導・支援計画学期1回(通級担任が作成) 通級生の通常学級における指導計画年2回(学級担任が作成) 通級生の通常学級における支援計画年1回(必要に応じて随時加筆修正。学級担任が作成)	【野田・小野寺】 【野田・小野寺】 【野田・小野寺】 【安藤】 【野田】 【森嶋】 【加藤】 【宇野】

<p>2 いじめがない、居心地のよい魅力ある学校(学級)づくりを行います。</p> <p>①いじめアンケートの実施 ②QU調査の実施 ③学級づくりに関する研修会の実施 ④いじめ防止強化月間の児童会取組(ピンクシャツ運動) ⑤「魅力ある学校づくり」に関する研修会</p>	<p>5「きめ細やかな支援といじめのない学校づくり」保護者肯定的評価90%以上 A評価40%以上 6「自分と仲間を大切に作る心の育成」保護者肯定的評価95%以上 A評価40%以上</p> <p>学期1回、年3回 15「いじめはいけない」児童肯定的評価100% 年2回 年2回 4~5月1回、11月1回 15「いじめはいけない」児童肯定的評価100% 年1回以上</p>	<p>【田川】 【田川】 【田川】 【江崎】 【赤坂】</p>
<p>3 川崎小学校十か条に基づいた生徒指導を行います。</p> <p>①あいさつ運動 ②ノーチャイムデーの実施 ③いじめ防止月間と関連させての目標設定</p>	<p>9「あいさつ」児童肯定的評価90%以上 10「言葉づかい」児童肯定適評価90%以上 11「掃除や仕事」児童肯定的評価100%</p> <p>年2回 年3回(各学期に1回) 11月実施</p>	<p>【久保】</p>
<p>4 豊かな情操の育みと自己肯定感の向上を図ります。</p> <p>①川小道徳スタイルの確立に向けた道徳教育に関する研修会の実施 ②キャリア教育に関する研修 ③人権感覚の育成 ④多文化共生に関する学習や活動の実施と全校で掲示する場の設定 ⑤学級・学年・児童会の自治的諸活動の実施 ⑥ペア学年・異学年交流の充実 ⑦栽培委員会による花壇づくり(FBC参加) ⑧合唱を通じた仲間づくり</p>	<p>7「学校の行事は楽しい」児童肯定的評価90%以上 12「自分には良いところがある」児童肯定的評価85%以上 13「家族、先生、友達に認めてくれる」児童肯定的評価85%以上 14「困っていたら助ける」児童肯定的評価85%以上 7「活動や取組による自己肯定感の育成」保護者A評価40%以上</p> <p>年1回以上 年1回以上 18「将来地域に役立つ人に」児童肯定的評価90%以上 人権教育カリキュラムの実践 優しさいっぱい大作戦 人権集会(1月) 人権アンケート(7月) 人権標語作り(11月) 各学年、年1回以上 年3回以上 児童会諸活動(あいさつ運動、ろうか走りゼロ、ノーチャイムデー等) 各学年、ブロックで1回以上 総合的な学習(かんこ踊り) 運動能力テスト 運動会 人権集会 等 年2回 フレンドリー農園の手入れも行う。 Nコン県大会金賞 全日本合唱コンクール、亀山市小中音楽会に参加。</p>	<p>【赤坂】 【赤坂】 【松本】 【森嶋】 【武居】 【武居】 【山本】 【佐熊】</p>
<p>5 保健指導・健康教育の充実と望ましい生活習慣づくりを進めます。</p> <p>①学校保健委員会の開催 ②保健指導、健康教育の充実 ③新型コロナウイルス感染防止対策 ④睡眠を含めた生活習慣上の課題の把握と指導 ⑤薬剤師による薬物乱用教室の実施 ⑥生活習慣チェックシートの実施 ⑦食教育の充実</p>	<p>8「健康教育や家庭での生活習慣づくり」保護者肯定的評価A評価50%以上</p> <p>年1回 健康診断の事前指導 担任と連携した保健指導6回(全学年各1回) 保健室前掲示板作成(月1回) 保健だより発行(毎月+健康診断時、保健行事や感染状況に合わせて随時発行) 時季や感染状況に応じた感染対策(学習面・生活面) マスクの着用・手洗い・健康観察・換気等、ルールや基準の設定と周知・指導 サーベイランスシステムへの入力と地域感染状況の把握(毎日) 感染予防に留意した定期健康診断・学校環境衛生の実施(学校三師と連携) 随時 6年生1回実施 6月、11月実施 1「同じ時刻に寝る」児童肯定的評価85%以上 3・4「TVやゲーム時間の制限」肯定的評価70%以上 5「朝ごはん」肯定的評価95%以上 食に関する年間計画に沿った担任と連携した食教育の実施(全学年) 給食指導年間計画に沿った掲示物の作成(毎月) 給食だより発行(毎月)</p>	<p>【加藤】 【安藤】 【加藤・安藤】 【安藤】 【安藤】 【堀田】 【大澤】</p>
<p>6 体力の向上を図ります。</p> <p>①集会の実施 ②外部講師による指導 ③運動能力テストの実施</p>	<p>竹馬集会(6/17予定) なわとび集会(1月実施予定) 年1回以上 年1回</p>	<p>【久保】【中筋】 【中筋】 【中筋】</p>

<p>【3】学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。</p>	<p>1 基礎学力の定着を図ります。</p> <p>①補充学習「ぐんぐんタイム」の実施 ②サマースクールの実施 ③ワークシートや問題データベースの利用 ④外国語教育の充実</p> <p>⑤4～6年算数習熟度別学習の実施 ⑥読書活動の充実</p>	<p>19「学校の授業が分かる」児童肯定的評価95%以上 21「わからないときにわからないと言える」児童肯定的評価80%以上 12「基礎学力の定着」保護者肯定的評価95%以上、A評価50%以上</p> <p>月1回 低学年3日、高学年4日 月2回以上 朝の短時間学習(週3回) ALTと担任、専科教員と打ち合わせの時間の確保(週1回)</p> <p>実施率90% 読書チャレンジの実施 朝の読書(週1回) 親子読書(ファミリー読書リレー)の実施 年間貸出冊数100冊以上</p>	<p>【永合】 【永合】 【永合】 【篠谷】 【篠谷】 【松本】</p>
<p>【3】学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。</p>	<p>2 対話を重視した活動の展開と「深い学び」を実現する授業改善を行います。</p> <p>①授業づくり、授業改善に関する研修の実施。 ②授業公開の実施</p>	<p>22「自分の考えを伝える」児童肯定的評価85%以上 23「しっかり聞く」児童肯定的評価95%以上 9「学習活動の充実」教職員肯定的評価100% 10「対話的な授業づくり」教職員肯定的評価100%</p> <p>年6回以上 1人1回以上</p>	<p>【赤坂】 【赤坂】</p>
<p>【3】学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。</p>	<p>3 「書く力」「読む力」「読み取る力」の育成と「ふり返り活動」を充実させます。</p> <p>①語彙を増やす取組の実施 ②亀山市確認テストを活用した授業づくりの研修会実施</p> <p>③「川小版学びのスタイル」に基づく「めあて」と「ふりかえり」に関する研修会</p>	<p>24「考えをしっかりと書く」児童肯定的評価95%以上</p> <p>「言葉の宝箱」の取組 年1回以上 年1回以上</p>	<p>【赤坂】 【赤坂】 【赤坂】</p>
<p>【3】学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。</p>	<p>4 1人1台端末を効果的に活用します。</p> <p>①亀山市作成の「児童生徒用ICT活用能力各学年等系統表」の周知と達成度の把握 ②ロイロノートやipadの活用を目的とした研修会の実施 ③学年に応じたSNSやネットモラル学習の実施 ④市教委「タブレット使用ルール」の周知徹底</p>	<p>年度末に達成度を測るアンケート実施 教職員肯定的評価75%以上 児童肯定的評価75%以上</p> <p>年2回 各学年4回以上 研修会2回以上</p>	<p>【別所・谷本】 【別所・谷本】 【加藤】 【加藤】</p>
<p>【3】学びの基礎を充実し、誰もがわかる主体的で対話的な授業へ改善を進めます。</p>	<p>5 家庭学習と自学自習の習慣化を図ります。</p> <p>①家庭学習の手引きの配布と教職員への周知 ②自主学习ノートの掲示</p>	<p>11「学習習慣の育成」保護者肯定的評価95%以上A評価45%以上 2「平日の家での勉強」児童肯定的評価(60分以上)50%以上</p> <p>月1回以上</p>	<p>【永合】 【永合】【佐熊】</p>
<p>【4】教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。</p>	<p>1 「明るく、仲良く、元気よく」校務に取り組む職場風土をつくります。</p> <p>①校務の分担、仕事内容の分かち合い ②対話と学び合いを重視した教職員集団づくり ③OJTの実施</p>	<p>14「明るく仲良く元気よく校務に取り組む職場風土」教職員肯定的評価95%以上 A評価40%以上</p> <p>相談しやすい雰囲気づくり【随時】 話しやすい雰囲気づくり【随時】</p> <p>年6回以上 15「互いに学び合う研修」教職員肯定的評価100%</p>	<p>【校長】 【校長】 【校長】 【赤坂】</p>
<p>【4】教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。</p>	<p>2 月45時間、年間360時間の時間外勤務上限遵守と休暇取得の促進を図ります。</p> <p>①時間外労働時間の削減 ②年休取得促進 ③会議時間の短縮 ④定時退校日の設定 ⑤会議資料のペーパーレス化 ⑥安全衛生委員会の開催</p>	<p>13「総勤務時間縮減」教職員肯定的評価80%以上</p> <p>1人あたりの月平均時間外労働時間目標25時間以下 月45時間、年360時間を超える時間外労働者数0人 1人あたりの年休取得昨年度比1日増</p> <p>各種研修会、部会、学年会は60分以内で終了 事項書等の事前配布 月4回以上 (全体で2回以上、個人で2回以上) PCのローカルドライブに情報を保存せずネットワークドライブでの情報管理を進める。会議(職員会議・2部会)の資料は、ネットワークドライブクラウド上(ロイロノート)での共有を進め、一層のペーパーレス化を推進する。</p> <p>月1回</p>	<p>【教頭・久保・小野寺】 【教頭・久保・小野寺】 【教頭】 【谷本】 【久保】</p>
<p>【4】教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。</p>	<p>3 学校ボランティア導入による業務負担軽減を図ります。</p> <p>①学校ボランティアの募集</p>	<p>新規10人</p>	<p>【教頭】</p>
<p>【4】教職員が子どもたちの教育実践に力を発揮できる環境づくりを進めます。</p>	<p>4 服務規律、法令順守意識の向上、ハラスメントの防止を図ります。</p> <p>①法令順守、服務規律の徹底と信用失墜行為の未然防止 ②ハラスメント防止研修会の開催と相談窓口の設置</p>	<p>16「法令順守・ハラスメントの防止」教職員肯定的評価100%A評価50%以上</p> <p>職員会議・打ち合わせ等を通じた継続的な注意喚起(具体例を挙げてペーパーで) 研修会1回</p>	<p>【校長】 【教頭・久保】</p>